

7 公営企業職員の状況

(1) 病院事業

① 職員給与費の状況（R4年度）

(ア) 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) R1年度の総費用に占 める職員給与費比率
R3年度	千円 14,739,403	千円 187,862	千円 7,277,510	% 49.4	% 49.0

(注) 1 職員給与費には、退職手当負担金を含まず、共済組合負担金を含んでいます。

2 記載の数値は、「地方公営企業決算状況調査」の公営企業会計決算によるものです。

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
R3年度	人 990	千円 3,061,566	千円 1,428,862	千円 1,239,458	千円 5,729,886	千円 5,788

(注) 1 職員手当には退職手当を含んでいません。

2 職員数は、R4年3月31日現在の人数です。

3 記載の数値は、「地方公営企業決算状況調査」の公営企業会計決算によるものです。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（R3年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
医 師	43.5歳	649,111円	1,714,900円
看 護 師	37.5歳	296,591円	553,335円
医療技術員	34.9歳	282,146円	523,915円
技能労務職	44.7歳	273,925円	498,235円
一般行政職	41.4歳	287,828円	560,936円

(注) 1 基本給は給料と扶養手当を合わせた額です。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含んでいます。

3 平均年齢は、R4年3月31日現在の年齢です。

③ 職員の手当の状況

(ア) 期末手当・勤勉手当

1人当たり平均支給額（R3年度）	
1,517千円	
(R3年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当
2.55月分	1.9月分
(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置	
・ 役職加算 5～15%	

(イ) 退職手当（Ｒ４年４月１日現在）

（支給率）	自己都合	応募認定・定年
勤続２０年	19.6695月分	24.586875月分
勤続２５年	28.0395月分	33.27075月分
勤続３５年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置		
・ 定年前早期退職特例措置		
（２％～４５％加算）		
１人当たり平均支給額		3,139千円

（注）平均支給額は、Ｒ３年度に退職した職員に支給された平均額です。

(ウ) 特殊勤務手当（Ｒ４年４月１日現在）

支給実績（Ｒ３年度決算）		613,402千円
支給職員１人当たり平均支給年額（Ｒ３年度決算）		986,176円
職員全体に占める手当支給職員の割合（Ｒ３年度）		76.6％
手当の種類（手当数）		11種類
手当の名称	支給対象職員	支給単価
伝染病防疫作業手当	伝染病患者及び疑いのある患者の救護等を行った職員	１日につき4,000円の範囲内
講師手当	本務のほか技能習得等のための講師を行った職員	１時間につき1,100円
病院勤務手当	放射線照射に従事した診療放射線技師 精神病棟・結核病棟・伝染病棟等に勤務する職員	１日につき250円
診療手当	砂川市立病院に勤務する医師	職責に応じた額
検診介助手当	医師の指示により病院外においてエックス線写真撮影等の業務に従事した市立病院職員	１日につき500円
緊急診療待機手当	緊急の診療業務に対し、正規の時間外に待機を命じられた職員	１時間当たりの給与額に100分の125を乗じた額
助産師介助手当	助産介助業務に従事する助産師	月額2,000円
夜間看護等手当	正規の勤務の一部または全部が深夜において行われる看護業務に従事する職員	勤務１回につき2,150円～7,300円まで
防疫等作業手当	感染症患者又は疑いのある患者の看護又は当該病原体の付着又は疑いのある物件の処理作業に従事する職員	１日につき300円～4,000円まで
予防接種手当	病院外において新型コロナウイルスワクチンの接種等の予防接種業務に従事する職員	１日につき23,000円～33,000円
看護師等処遇改善手当	砂川市立病院に勤務する医療職給料表（３）の適用を受ける職員	１月につき4,000円

(エ) 時間外勤務手当

支給実績（Ｒ２年度決算）	330,956千円
職員１人当たり平均支給年額（Ｒ２年度決算）	436千円
支給実績（Ｒ３年度決算）	394,479千円
職員１人当たり平均支給年額（Ｒ３年度決算）	522千円

(オ) その他の手当（Ｒ４年４月１日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職との異同	支給実績(支給職員1人当たり平均支給年額)※R3年度決算
扶養手当	▽配偶者 6,500 円 ▽子 1 人 10,000 円 ▽父母等 1 人 6,500 円 (1)15 歳から 22 歳の扶養親族 1 人につき 5,000 円追加	同	61,752,333円 (223,741円)
住居手当	▽住宅所有者 6,000 円 ▽家賃等支払者 (1)支払月額が 12,000 円以上 23,000 円未満の場合は支払月額から 12,000 円を控除して得た額 (2)支払月額が 23,000 円以上 55,000 円未満の場合は、支払月額から 23,000 円を控除した額に 2 分の 1 を乗じ、11,000 円を加算して得た額 (3)支払月額が 55,000 円以上の場合は 27,000 円	同	127,187,825円 (227,122円)
通勤手当	▽交通用具利用者（車等） 通勤距離に応じて 2,000 円～31,600 円 ▽交通機関利用者 運賃等相当額が 55,000 円以下については運賃等相当額	同	21,940,240円 (54,443円)
管理職手当	▽部長 給料月額の 10% ▽課長 給料月額の 7% ▽課長補佐 給料月額の 5% 医師 ▽院長 250,000 円 ▽副院長・医局長 220,000 円 ▽室長・センター長 200,000 円 ▽部長 150,000 円	同	75,535,352円 (1,373,370円)
寒冷地手当 (11月～3月)	▽世帯主 扶養親族がある場合 23,360 円 扶養親族がない場合 13,060 円 ▽その他の職員 8,800 円	同	59,694,271円 (78,339円)